

シャープ社友会 栃木支部会報

第32号

nikko

2013. 7. 1 発行
発行責任者 増田武司

<http://www.tcg-syayu.co-site.jp/index.html>



中禅寺湖のアカヤシオ
撮影：田代宏明（会員番号3061）

二十五年活動計画について

シャープ社友会 栃木支部長



増田 武司

会員の皆様にはいつも
社友会活動にご理解とご
協力をいただき感謝申し
上げます。

平成二十五年度の定期総会を五月十一日(土)に開催し、審議事項はすべて原案通り承認されました。そして役員改選を行い、新役員が決定、地域担当の幹事さんも新しい幹事となりました。別掲の新体制でこの一年間社友会運営を担当いたしますので、よろしく願います。

さて、二十五年度の活動計画については、

- ① 会員支援・連携
- ② 同好会活動
- ③ 社会貢献活動

の三つの柱をベースに本年も活動します。具体的には九項目の活動を計画しましたのでご確認下さい。(その内容は議案書の四ページに掲載していますので、ご参照下さい。)

本年度新しい取り組みとして、社会活動に関する二項目を取り上げましたので、その詳細について補足します。

社会貢献活動の具体化に取り組む

・矢板市内の川崎城跡公園の美化活動を社友会単独の活動とします。
その理由は、昨年SGC活動の一環として参加し

ていましたが、参加者は実質的に社友会会員だけだったこと、本年からはSGCの対象から除外されたこと、更には同公園周辺に在住の方も参加している、ということから社友会として継続取り組みとします。

そしてこれを契機として、他の地域や他の内容についても可能性を検討することとします。
なお、SGC活動は従来どおり継続して参加します。

年間のスケジュールはHP(ホームページ)に掲載していますので会員の方のご参加よろしく願います。

会員が参画している地域活動をHPを通じて、その活動の参加協力や応援等に取り組む

・社友会のクラブや同好会とは別に、各地域のグループ活動で、その活動を案内し、参加者を募る必要がある場合は、社友会事務局に連絡いただければ、HPに載せ広く会員にその内容をお知らせします。そして活動に参加者の募集も行い、会員のその活動を応援するようにします。

その他の項目は昨年と同じですので、役員会・幹事会で検討 決定し、詳細をご連絡します。



シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長 印南 幸裕



日ごろは、増田支部長をはじめ、多くの皆様に労働組合の活動に對しまして格段のご支援とご協力を頂いている事に心より感謝申し上げます。

昨年の九月十五日にシャープは創業一〇〇周年という輝かしい節目の年になるはずでしたが、液晶関連事業などの不振により、過去最大の赤字になりました。そのため賃金カットを含めた緊急経営対策に加え、二千名を超える希望退職に踏み込まざるを得ない状況となり、会社にとっても組合にとっても厳しい決断をすることとなりました。栃木支部でも四百名の方が退職されました。会社再生に向け間接部門の生産応援など経費の外部流出を防ぐなど様々な経費対策や利益の確保に努めた結果何とか二〇二二年下期の営業利益確保をすることが出来ました。二〇一三年は当期利益の確保が至上命題ですので栃木の従業員はもとより全社の全従業員が一丸となって会社再生の基盤作りに頑張っているところです。

さて、昨年の九月十六日からシャープは創業一〇一年目のスタートを切り、次の創業二〇〇年を目指して頑張っていきたいと強く思うところです。会社再生を確かなものにして行くには、一年、一年を着実に改善していくことが大変重要です。労働組合では沈みがちになる職場を元氣が出るように、会社の協力を頂きながら取り組んでいるところです。社友会の皆様には大変ご心配をお掛けしておりますが、後輩たちの頑張りを見守って頂きたいと思ひます。

最後になりますが、社友会皆様のご発展と会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

第25回栃木支部定期総会を開催 新体制のもと活動を開始

＜新役員＞ (敬称 略)

平成 25 年 5 月 11 日発足

顧問	岩村 博	副支部長	山本東洋治
支部長	増田 武司	副支部長	佐藤 龍雄
副支部長	荒田 英治	事務局次長	辻 勉
事務局長	田中 芳一	会計	平 暁雄
事務局次長	山口 勉	会計監査	浜田 守
会計監査	平山 勝		

＜地域担当新幹事＞

(新幹事は輪番制)

第 1 班	宇都宮 東地区	木村 勝仁
第 2 班	宇都宮 西南地区	郡司 一巳
第 3 班	宇都宮 西北地区	笹子 善弘
第 4 班	さくら・高根沢地区	相馬セツ子
第 5 班	塩谷町地区	木村 修
第 6 班	矢板 南地区	林 二三一
第 7 班	木幡地区	篠原 聖昭
第 8 班	東町地区	伴内 八郎
第 9 班	中・末広町地区	永橋 肇
第 10 班	富田・鹿島町地区	毛川 修
第 11 班	扇町・本町地区	青柳 一夫
第 12 班	針生・荒井地区	海瀬 元之
第 13 班	成田地区	法田 嘉明
第 14 班	矢板 西地区	西川 良市
第 15 班	矢板 北地区	青木 昭男
第 16 班	大田原 西地区	渡辺 克己
第 17 班	大田原地区	養老 剛
第 18 班	那須塩原 東地区	中村 豊
第 19 班	那須塩原 西地区	松田 輝臣
第 20 班	日光・今市地区	堀中 進
第 21 班	その他の県内・県外	事務局

五月十一日(土)、デジタル情報家電事業本部事務棟集会所において、栃木支部定期総会を開催しました。
会員 90 名のほか、事業本部を代表して鶴田部長の代理で田中副参事、労組からは印南委員長の代理で井上書記長、そして中村矢板市議会議員のご出席を戴きました。
冒頭、昨年度亡くなられた四名の方を偲び黙祷を捧げた後、溝口議長の方の進行のもと議案書に基づき審議が行われ、提案通り承認されました。続いて役員改選が行われ左記の新役員が決定しました。



上：定期総会風景 下：昼食懇談会風景



役員退任の挨拶

前副支部長 浜田 守



このほど、2期4年の社友会栃木支部役員活動を終えました。

最初の2年は事務局で、役員会・幹事会・各種行事の準備、会員宛ての資料発送などに携わってきました。後の2年は副支部長として、主に会員の懇親行事などを担当、春の「花見とバーベキュー」は多くの賛同を得て会員の懇親に役立ったと解しています。

また、一時中断していたバスツアーを復活させたことも有意義な懇親行事になりました。

これら役員在任中の4年は、良い思い出作りになりました。

思い出とは、過ぎ去った「時の記憶」を、いつか振り返る「夢の足跡」かもしれません。時の流れに身を任せ「一生懸命」歩んでいる「その時・そのとき」の出来事は、意外と記憶には残らないものです。

でも、いつの日か、過ぎ去った昔の「ひとコマ・ひとコマ」をじっくり思い返してみるとチツポケな出来事だつて意外に素晴らしかったと気づくかもしれません。しばらくは、この見過ごしたと思われる出来事をいま一度振り返り、かけがえのない宝物を探してみます。

社友会栃木支部も、いまでは400名に迫る大きな組織となり、さらに発展することでしょう。

今後も具体的な活動方針に沿って、役員・幹事・各クラブ幹事各位の活動を期待します。

最後になりますが、これまでご支援を頂きました皆様にご感謝申し上げますと共に、社友会栃木支部会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

長寿コーナー

「会報」造のじゆ

会員番号 〇七七八

仲谷 輝郎



しおです。

八年前緊急手術で入院し一命を取りとめたのも『まだ現生でやり残したことを片付けしなさい』と命を授けて下さったものと感謝しています。

支部会報「nikko」の編集を永年担当させて頂きました。ようやく荒田編集長にバトンタッチ出来ました。事も感謝です。

私が新聞編集などに関わるようになったキツカケは、中学校二年の時に担任の教師から教わった『学級新聞』の作成だったのです。タブロイド・ガリ版切りの二ページ。手造りの体裁も中学生らしい『学級新聞』でした。中学三年の時「クラブ活動」として新聞部に属し、教師の指導のもと原稿集めや記事の作成、校正、編集など学校新聞作成を教わり、その年の大阪府下中学校の「学校新聞コンクール」に応募。府下三位に入賞し、新聞社での座談会に出席した事など、今は遠い青春の一コマと思います。早川電機（シャープ）入社後労働組合の機関紙作成にいくらか関与できたことも社友会栃木支部の会報創刊に少しはお役にたてたのかなと感じています。

喜寿のお祝いをいただきありがとうございます。シャープを退いて早や一八年が過ぎたかと感慨もひと

組織はいつも一体感を享受する事が大切でしょう。この為にも情報の交換は昨今のIT技術の進展とともに多様化していますが、結局は人と人との面談・対話が決め手でしょう。対話のキツカケを会報を通して交換し合う事も必要で、今後も会報「nikko」の内容も益々充実し組織活動の役割を果たせるように願うものです。



「古希を迎えて」

会員番号 三三八一

梅川 勝



昨年十月に無事健康体で迎える事が出来ました。両親はもとより家族と周囲の皆様にも感謝する次第である。

過去に二度入院経験があったおかげで、健康に気を配った生活を心掛けて来たものと思っている。今は仕事から完全に解放され（ストレスからも）、年一回の海外旅行と夫婦で年三回程度の国内旅行を楽しんでいます。その為には健康を維持しておかなくてはならず、毎朝のラジオ体操とストレッチ体操を三十分間懸命に老

体にムチを打ち頑張っている。

また、趣味がゴルフで年間百ラウンドが目標であり、その為に近辺を二時間程度ウォーキングで、足腰を鍛えることは無理でも趣味のゴルフが続けられる様、自分なりに頑張っている。両親は共に八十五歳まで大病もせず人生を終えたので、そのDNAを受け継ぎ、せめて八十歳までは、人生を楽しみたいと思っているが・・・

「古希を迎えて」

会員番号 二五二九

海瀬 元之



気に過しています。

退職祝いをしてくれた後輩の皆様方も定年を迎えられ新しい人生を歩まれている事と思います。その節は有難うございました。

十年といえは、私が近所の地域公園の草刈り芝刈りボランティアを初めてから丁度十年になります。定年すぐに、シャープOBの福島さん（当時区の衛生委員）が公園の生垣剪定、草刈り作業をしているのをお手伝いしたのが始まりです。公園の面積は隣接する広場とあわせ、約800坪ぐらゐの広さです。当時の公園は、背丈ほどの雑草で草ぼうぼう、草刈

りは住民総出で六月・十月の年二回ぐらい行う程度なので雑草が伸び放題、草原は虫の住みかになり蚊、蛇が飛び回り、犬の糞が草の中に放置され、不衛生極まりない状態。公園として使える面積は、ブランコ等の遊具付近で周りは草の迷路のあり様。

厄介な「ススキ」等背丈の高い雑草の除去から始めてから二年ぐらいで公園として使えるようになり、今では自慢できるぐらいの芝生の公園に再生できました。近所からたくさんの子供たちが集まり駆けっこ、ボール遊びで遊んでいるのを見るときうれしくなります。

数年前からは地域の皆様十数人の協力で公園委員会を立ち上げ、住民の方の参加協力を得て大小六カ所ある地域公園とその周辺緑地の清掃維持管理活動を行っています。

公園作業を始めて感じたことは、雑草のたくましさです。十年の雑草の栄枯盛衰を見てきました。

始めごろはススキが幅を利かしていたが、ススキを除去すると生き残っていた野芝がぐんぐん勢力を伸ばしてきます。日当たりが良くなったことで眠っていた種が目覚めたのか、クローバー、ねじりそう、ニワセキショウといった草花がはびこってきます。雑草のたくましさで意外と思ったのがススキです。原野では我が物顔で株を大きく繁っているが伸びた茎の刈り込みを続けていくと勢力がだんだん衰え一年ほどで小さな株になってしまい強そうな草でもストレスに弱いなど思いました。次々と雑草が入り込み、おおよこ（矢板ではカエルグサと呼んでいる）は地面を覆い尽くすぐらいにはびこった事もあり最近はずメノヤリが繁殖し芝のピンチ、除去作業中です。

公園作業を始めて十年、世間はずいぶん変わってきましたが、雑草のように環境に順応しながら強く元気にあと十年は生きていきたいと思うこのごろです。

「古希を迎えて」

会員番号 二五四九

中村 豊



今年二月の誕生日には、自分が古希を迎えたとは全く考えてもいなかったが、近くに住む二男から古希祝いとしてプレゼントしたので「お母さんと一緒に旅行に行きたい所はどこか」と言われ、初めて自分がもう古希を迎えたのか・・・とある意味ではちよつとガツカリした。

私は五年前の四月から塩原のスポーツ施設（B&G 海洋センター）でバイトに行っているが、毎日が非常に楽しい。



塩原 B&G
海洋センター

期末には来期の目標をスタッフ全員で決め、必ず目標は達成するのだとの気迫で毎期取り組む中で達成が出来た時の喜び、又、施設利用者からの「本当に来て良かった」と喜んで頂いた声を聞いた時は、お金に代えられない喜びを感じる時が多々あります。

残念なのは「塩原は遠い」と思われている為、利用者数が非常に少ない事です。

自然豊かな素晴らしい景観の中にあり、素朴ではあるが手入れの行き届いた施設です。機会があれば是非立ち寄って下さい。

「古希を迎えて」

会員番号 二五七五

高野 久雄



古希のお祝いを頂きありがとうございました。

退職後 早や十年、今年三月で古希を迎えました。

体力には自信がりましたが、四年前体調を崩し血圧関係で通院、初めて薬の世話になりました。定期的に通院していますが、歳相応の体力を維持すべく日々過ごしています。

無趣味の私ですが退職後始めたのが蕎麦打ちです。地域に蕎麦打ち愛好会があり入会。月一回の会合で当番の班が蕎麦を打ち、茹で上げまで行い、飲み・食べ・歓談し交流を深めています。

また、健康面では歩く事が一番と医者からアドバイスを受け散歩を始めました。コースは内川沿い（矢板中学校グラウンド西）を北へ東泉（鏡山寺）まで往復約五キロの道のりを歩いています。

健康を維持すべく一日一万歩を歩く事を心がけ毎日を過ごそうと思っています。

「七十歳になって想ひ」

会員番号 二五九二

松沼 勝重



古希とは、遠い先のこと
と思つていたら、今年三月
古希の祝い金を社友会から
頂き複雑な心境。

これから十年先、二十年
先の体調維持がうまく行くかどうか、神か仏のみぞ知
る。

太陽光発電の固定価格買取制度ができた。そして二
十年先を考える・・・というか、想像してみようと思
うがまったく見当もつかない。

二十年先のことで、わかったのは生きていれば九十
歳になっているということだけ。

先日、九十歳になった義父がパソコンを買いたいと
言われるので一緒に店に行ってきた。

そして、ブラインドタッチができるように練習する
という。どうするかと思つたら、蔵書の中から「明
治・大正・昭和の唱歌 出版社NOBARASHA」とい
う楽譜と歌詞が書かれた歌唱の本をテキストに選
び、歌詞を見ながらタイピングを始めた。

歌唱の本をブラインドタッチの練習に使うというそ
のアイデアや新たなことに挑戦する姿に感動。

大きな広い庭には樹木が沢山あるので剪定だけでも
大変な労力。更には雑草も生えるのでその除草作業も
際限なし。毎日するも終ることなし、なれど、続けて
いる。

そして、食事は、毎日近所のフードセンターで仕入
れ、自分で調理している。

月に二回ほどは、小生が訪問し不慣れながら料理を
する。

楽しみはその日の晩酌。酒の肴は、季節の魚と小生
の料理、酒は、ひと肌に燗をした雪中梅、越乃寒梅
、張鶴、そして亀の翁など。適量は、一人二合五勺か
ら三合・・・をたしなむ。

今月は、初めて知った、阿賀野町の酒蔵の『越冬旅
情』を飲む。

義父の友人が、旨い酒を見つけたと届けてくれたも
のを、小生と一緒に飲むととっておいてくれた。こ
の友人のあだ名は、「はな」というそう。『はな』が
好き、旨いものを良く見つけてくるそう。

『越冬旅情』は麴も米も新潟産を使用、これを極め
る燗(25度位)で頂いた。辛口のすっきりした味で旨
かった。

料理が旨いときは話も弾み、お酒も弾んで三合を超
える時もある。

料理をしていると、ぼけないといわれている。道場
六三郎さんが高齢でも現役で闊達に活躍されているの
も料理に没頭し、毎日料理の研究をしているそう。な
そして、昆布を沢山使つて、旨い魚料理作り毎日を食
しているから・・・とテレビ
で聞くと。

小生も料理にトライして
みるが、かみさんの料理に
はかなわない・・・なれど、
燗製については、旨いと褒
められるときもあり。



幹事コーナー

幹事になって



旧第二YS班 赤塚 忠明

幹事になって二年が過ぎ
新幹事さんへバトンタッチ
しました。

地域には現役時にお世話
になった方や顔見知りの方
がおり、懐かしく感じました。二か月に一回社友会の
資料を配布に回りましたが、ただ回って郵便受けに資
料を入れず、かならず手渡すようにしました。直接会
うことによってその人の人柄や健康状況などがわかり
ます。

会ったたびに「幹事さんごろうさんです」とか「最
近足腰がめつきり弱くなった・・・」とか非常に好意
的に話してくれます。同じ社友会、同じ班と言うこと
で親近感みたいのが感じられます。

直接手渡すことは良いことだと思いました。

また月一回の幹事会では、思わぬ方に出会ったり、
一緒に仕事した方に出会ったり懐かしさを感じました。
社友会行事だけでなく、いろいろな方面で活動をして
おられる方が多く、充実した第二の人生を過ごされて
いるように思われます。

幹事になって人生観の視野が広くなりました。あり
がとうございました。

連絡書類の配布もまた楽し

旧第五班 今西 淳祐



我が旧五班は、矢板市の北部に位置する閑静な住宅地区である。

荒井・扇町・針生各地区の一部が混在し、いたって広範囲にみえるが地理的にはコンパクトに纏まった区域にある。従って連絡物の配布等勞せずして一廻りできる恵まれた班編成であったと感謝。

その昔、当該地区は市内でありながら田舎田舎した雑木林と旧営林署の杉・檜の苗畑が広がった寂しい所でした。

ブルドーザーの異名を持つ田中角栄元首相の列島改造論がうたわれた時代。矢板市に初めての大企業早川電機が矢板へ進出とあつて当時の雑木林は宅地へと変身。営林署も撤退して大きな宅地へと様変わり。

シャープ従業員の居住も増え今日の社友会地区が誕生したものである。

本年度の区割り改革により班編成が見直され新幹事殿には地域エリアが拡大し、大変なろうかと思います。

本音のところ、幹事なんて面倒だなど思っていましたたが疎遠になりがちな社友会メンバーとの繋がりが少しでもでき感謝しております。

幹事退任後も各種行事には積極的に参加したいと思っています。今後ともよろしく願います。

九班の担当幹事を終了して

旧第九班 尾崎 亘宏



皆様の協力をいただき無事に二年間の幹事を務める事が出来ました。

班編成が変わる前の九班は三十名の構成人員で住所が全員木幡になっていました。

木幡神社は初詣、どんど焼き等で行かれた事があるとおもいます。山門は朱塗りで国宝になっておりよく知られています。

木幡地区では神社の東側が区画整理され新しい住宅が建ちこの地域の人口は確実に増加しております。区画整理された所の住宅は整然とならび良い街並みになっています。

二年前に幹事になったときは誰が何処に住んでおられるか知ろうとしなかったが幹事になって班の人の住所を詳しく知ることになりました。

現在、社友会からの配布物の配達を行っていますが今後配達部数を増やすことも可能だと思っています。次期幹事さんは検討してください。

那須塩原市「西地区」の歴史と自然

旧第十三班 只友 将弘



那須塩原市「西地区」には、那須野が原開拓の歴史と、自然の豊かさを象徴する各種の施設や公園が点在

しています。

鳥が森公園は、桜、ツツジ、アジサイなどの花の名所として知られ、参道の桜並木は見事で、満開時には桜祭が開催され屋台も出て賑わいます。

那須野が原公園は、広大な敷地に展望塔、風車など配置され牧歌的なのかな雰囲気満喫できます。子供向けには数々の遊具があるわんぱく広場が用意されており、一日のんびりと家族で楽しめます。

千本松牧場は、乃木將軍や大山巖元帥と並び称される明治の元勳、松方正義が開いた農場で、アカマツ群生林に囲まれた広大な敷地の中で、牧草作りから乳製品までの一貫生産が行われています。又、楽しい施設やイベントも一杯です。

最後に、那須野が原の自然と歴史を知るためには、那須野が原博物館を訪れてください。常設展では、那須野が原に関する歴史・民族・考古・美術・自然資料を九つのコーナーで展示、「開拓のくらし」を見ることが出来ます。

活気に満ちた街、文化と歴史の街、温泉の街へ、ぜひお越しください。



那須野が原公園の風車

一般投稿コーナー

グラウンド・ゴルフの紹介

会員番号 一三六九

福本 英之



定年退職して早や十四年が過ぎましたが、五年程前からグラウンド・ゴルフに興味を持ち、今は週三〜四回練習に行くの、日課になっています。

グラウンド・ゴルフは、ゴルフをアレンジした新しいスポーツです。ボールをスタートマットの上に置いてクラブでボールを打ち、ボールがホールポストに入るまでの打数の少なさを競うゲームです。

グラウンド・ゴルフの誕生は、昭和五十七年に文部省(現 文部科学省)の生涯スポーツ推進事業の一つとして、鳥取県泊村(現 湯梨浜町)で、研究開発されたスポーツです。

グラウンド・ゴルフの特徴は、いつでも、どこでも、誰でも、生涯にわたって親しむ事の出来るスポーツで、ルールも簡単で誰でもすぐに取り組むことができます。矢板市グラウンド・ゴルフ協会は、平成九年に設立され、会員数は二六〇名ですが、私も協会員の一人として普及活動に努めています。協会に加入しないで地域で愛好会を作りプレーを楽しんでいる方も多いようです。また、国内だけでなく海外でも普及発展しつつあります。

私が、グラウンド・ゴルフを始めたきっかけは近所の先輩から進められ、私のような者が出来るかどうか

非常に不安がありました。先輩や周囲の人が、親切にルールやマナー等の指導をして頂き、初心者でも安心して出来ることを知り仲間入りする事になりました。約半年ほど経った時に、先輩から栃木県協会のグラウンド・ゴルフ大会に参加しては・・・と話があり躊躇しましたが、何事も経験と言われ、参加することにしました。それが、毎年行われる栃木県「ねんりんピック」でした。

県内各地から約千名の競技参加者が県総合運動公園に集まり、日頃の練習成果を発揮すべく一生懸命にボールを打つ姿に、圧倒されました。

これが大きな経験となり全国大会や関東大会また地域の大会に参加する機会が多くなり、グラウンド・ゴルフに対する興味も一層深まりました。今後の目標は、やはり誰もが狙う「ダイヤモンド賞」を目指し頑張っています。

高齢化社会が進む中、地域の皆さんと一緒にプレー

することに、多くの方と交流を深め楽しいひと時を過ごし、初心者もベテランも大差なく、また年齢や性別に関係なく楽しめるスポーツとして、社友会の皆さんに紹介することに致しました。興味ある方は、是非、ご参加ください。



グラウンド・ゴルフ練習会場の風景

今秋から来年にかけて話題の一つに

【第二十七回全国健康福祉祭とちぎ大会

「ねんりんピック栃木2014」

平成二十六年十月四日(土)〜七日(火)

の開催に向けての準備が進んでいます。スポーツ交流大会種目の一つであるグラウンド・ゴルフが矢板市の総合運動公園で開催されます。

これに先がけて、今年の十月七日(火)リハール大会が行われる予定です。

全国健康福祉祭「ねんりんピック」は、各都道府県が持ち回りで、今年が高知県で開催されます。

六〇歳以上の方々を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。

全国各地から多くの選手が参加して、スポーツや文化の交流の輪が広がる事と思います。

ダイヤモンド賞：公式大会において「8ホール・ホールインワン3回」を達成した場合に贈られる賞

「矢板市少年指導員」の

活動に携わって

会員番号 一五五一
鍛冶 知明



あつて、その翌年の四月に「矢板市少年指導員」の委嘱を受ける事になり、現在に至るまで十数年にわたり少年指導員の活動を続けています。

指導員の活動は各班単位の活動となっており、委嘱を受けて以来、私たちの班は毎週第四土曜日の午後三時から五時頃まで、殆ど欠かすことなく市内を巡回しています。

巡回の主なやり方は、子供たちを見掛けたら「愛の声掛け」として、「こえ声」を掛けることにしています。

また、矢板市で特別の行事、例えば「ふるさと祭り」「花火大会」などの催しが行われれば、その会場を行事が終わっても人出が途絶える頃まで会場に留まって巡回しています。

市内巡回する場合、その巡回ルートは決まっており長峰公園をスタートしてカインズホーム、運動公園、ファミリーブック、ヨークタウン、うさぎや、そしてベイシアの順で回ります。

市内巡回移動には自動車を使いますが、それぞれの場所では車を降りて歩いて巡回しています。

結果として活動開始以降、十年以上にわたって同じ時間帯に同じルートを巡回してきたことになります。

当初は腕章を腕に巻くだけでしたが、数年前からは

指導員会だと一見してわかる様な、かなり目立つジャンパーも作成してもらい、それを着用する事で巡回している存在感があり、街頭指導をアピールできていると思っています。

以前は、市内巡回中に子供たちが集まって遊んだり談笑したりする姿をよく見かけて、私たち指導員から声掛けを行う機会も多々ありましたが、最近では子供たち同士が集まっている姿を殆ど見掛けなくなりました。今では学校も週5日制になり、特別な行事または部活でもない限り土曜日などに街へ出ることもないのかも知れません。指導員の班長会議等で、皆さんの状況を伺っても、学校の先生を含めて本当に子供たちを外で見掛けることは少ないとの事です。

しかし、反面、子供たちを取り巻く環境は、決して安全な時代ではなく、各地で登下校中の子供が刃物で切りつけられたり、追いかけ回されたりする事件が相次いでいます。

この様な事件が矢板市で発生しないとは断言できません。現実に登下校の途中で不審者による声掛けなどの事案が発生しているのです。

また、不審者が子供を狙う事件は解決まで時間がかかることが多いともいわれています。

このような状況の中で少しでも「子供たちの安全を守る」ために、定期的に市内を巡回することで今後も子供たちはもとより地域のお役に立てればいいなと思っています。



ボランティア（PTAや教員等を含む）による少年指導員の皆さま。巡回へ出発前のミーティング風景



（上写真2枚は事務局より提供いただきました）



矢板市生涯学習課事務局のお話によると鍛冶さんは現在50名程の少年指導員会を纏める会長を務めておられるとの事

（編集者コメント）



パソコンクラブ



クラブの紹介・会員募集

新体制の下、更なる活動を目指します

●入会案内



入会金：不要です。

年会費：2,000円

但し新規入会者は、初年度のみ1,000円とします。

定例会：毎月第一水曜日 午前10時～12時 （社友会室にて）
パソコンに関する情報交換や研修会の日程・懇親会の開催に
関して相談を行います。

研修会：毎月第三水曜日 午前10時～12時 （社友会室にて）
会員同志が気楽に最近の話題をはじめ、PCの知識と技量を
深める場として、主に「Excel/Word/インターネットの活用方法」
について教え合い、実技練習をしています。

懇親会：年末に一泊で懇親忘年会（カラオケ同好会と合同）を実施します。

見学会：上記の研修会の見学は何時でも大歓迎です。

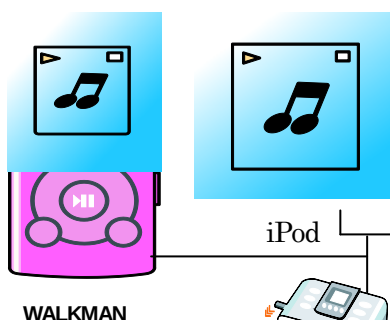
見学会にお越しの時は、日程通り実施されているか、事前に
事務局まで確認して下さい。

●入会申し込みと問い合わせ先

事務局：佐藤壽行 < 電話 > 0287-44-3377

< メール > sato64_hodaka82@yahoo.co.jp

パソコンに興味のある方の入会をお待ちしております。



WALKMAN

iPod



音楽・写真・インターネット
ウイルス対策・メール・データ送信



ウイルス対策



【 会員紹介 】

(あいうえお順)

1	会 長：佐藤 龍雄	6	青木 正和	11	仲谷 輝郎	16	福本 英之
2	副会長：古市 正昭	7	磯島 和美	12	中村 義雄	17	山崎 一義
3	副会長：安東 郁哉	8	浦川 正司	13	日置 久義		
4	会 計：津田 功	9	木村 正	14	平山 勝		
5	事務局：佐藤 壽行	10	徳田 浩	15	廣田 哲男		

ゴルフ同好会



◇活動状況

平成 24 年度のゴルフ同好会コンペは、当初計画通り 5 月より 5 回開催し、また平成 25 年度として 5/21 に 1 回目を開催しました。会員数は、1 名の新規会員増があり、合計 88 名と活性化の方向にあります。

同好会では、引き続き会員相互の親睦と健康増進を通じて、楽しいゴルフの推進を図って参ります。

1.定例コンペ	第 82 回 *1	第 83 回	第 84 回	第 85 回	第 86 回	第 87 回
2.開催日	5 月 28 日(月)	7 月 30 日(月)	10 月 31 日(水)	12 月 3 日(月)	3 月 19 日(火)	5 月 21 日(火)
3.開催コース	大日向 CC	喜連川 CC	那須小川 GC	那須野ヶ原 CC	琵琶池 GC	那須小川 GC
4.参加人数	42 名	54 名	43 名	54 名	57 名	56 名
5.入賞者(ネット) 競技は全てハンディキャップ方式で実施						
優勝	河越泰博(30.5)	飯田晋吉(66)	滝口一彦(65)	原田博美(66)	岡澤幸男(66)	今泉正男(70)
準優勝	鈴木和平(32.0)	阿部修一(68)	郡司一也(67)	穴戸 栄 (67)	岩村 博(67)	中野武久(70)
3位	小川廣志(32.0)	生嶋良幸(70)	横田慎二(69)	川村 昇 (67)	横田慎二(68)	穴戸 栄(72)
4位	岡本純一(32.5)	成瀬常明(70)	山口英吉(70)	山口英吉(69)	太田幸三(69)	徳田義文(74)
5位	岩村 博 (32.5)	小阪正美(71)	日置久義(71)	徳田義文(70)	柏原武司(70)	生嶋良幸(74)
ベストグロス	河越泰博(東 37) 松内幸男(中 40)	飯田晋吉(東 78) 網野正輝(南 82)	和田元良(80)	徳田義文(77)	和田元良(78)	徳田義文(78)

*1 雷雨によりハーフコンペに短縮して実施。

＜第86回 琵琶池ゴルフ倶楽部 スタート前の集合写真＞



◇平成 25 年度今後の定例コンペ日程

定例コンペ	開催予定日	開催コース	備 考
第 88 回	7 月 2 日(火)	アローエース GC	別途案内
第 89 回	9 月 3 日(火)	喜連川 CC	別途案内

《新会員募集》

*入 会 金：無料 *年 会 費：無料
 *定例コンペ：年間 5回 5月、7月、9月、11月、3月
 *連 絡 先：幹事 原田博美 ☎ 0287-43-5422
 eメール hirhrd@hb.tp1.jp

歩こう会

◆歩こう会の案内

- ☆県内及び近県の山、溪谷、湿原等の景勝地へのトレッキング
- ☆定例会として、難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6回実施。歩行時間3～4時間程度
- ☆有志例会として、やや難易度を上げたコースで、新規コースの開拓と会員のレベル向上を目指し適時実施



◆活動状況

- ☆1月有志例会 日光 雲竜溪谷 (参加：6名)
- ☆5月定例会 群馬県 赤城山 (参加：25名)



◆25年度 定例会実施予定

- ☆定例会として隔月に6回実施
- ☆有志例会は適時計画

定例会	実施月日	行先	備考
第86回	平成25年5月26日(日)	群馬県 渋川市 赤城山	日本百名山
第87回	" 7月22日(月) ～23日(火)	長野県 駒ヶ根市 木曾駒ヶ岳 1泊2日	日本百名山
第88回	" 9月29日(日)	福島県 福島市 東吾妻山	日本百名山
第89回	" 10月28日(月)	福島県 伊達市 霊山	
第90回	平成26年1月26日(日)	栃木県 佐野市 唐沢山/神社	新年懇親会
第91回	" 3月23日(日)	栃木県 足利市 行道山	栃木百名山

- ◆会員の募集：歩こう会幹事まで連絡ください。年会費2,000円（10月以降の入会は1,000円）

- ◆現状会員数：会員人数31名

●連絡先 松本 隆 TEL 0287-63-6458 / 090-3906-9193
e-mail fgysk613@yahoo.co.jp

カメラクラブ



◆ 5 月 9 日撮影会を実施

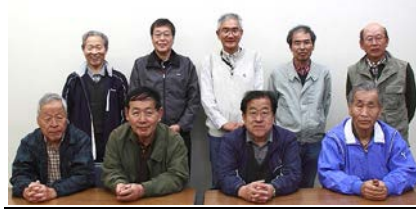
桧原湖 水芭蕉



北塩原村大塩桜峠



作品講評会 参加者



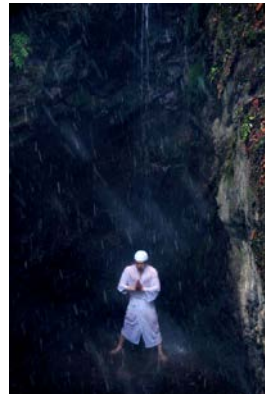
各自撮影した作品を 10 枚持参、良いところ、修正個所を学習します。又、先生の作品を参考に撮影テクニックの学習会、撮影場所の紹介等を行い、カメラ部員の技能向上を図っています。5 月の撮影会は矢板フォトクラブ、矢板市写真教室合同で実施しました。

◆第 15 回『しもつけ写真大賞』入選 (5 名、7 点)

県内外から 620 人、2,003 点の応募が集まり、399 点が入選。
カメラクラブから 5 名、7 点が入選。
1 点 奨励賞に入賞しました。



奨励賞：『イナズマ走る』田代宏明



入選：『寒修行』田代宏明



入選：『はじける命』志賀 実



入選：『漆黒の竹林』志賀 実



入選：『惜秋の舞』只友将弘



入選：『僕のスタイル見てください』村井敏一



入選：『紅葉彩る』貝増弘行

カメラクラブに入って、思いの詰まった作品作りを楽しみましょう!!!

◆専門誌に 2 点入賞 !!! 志賀 実さんが快挙をあげました

※作品はシャープ社友会 栃木支部 ホームページに掲載しています。

1. 専門誌「フォトコン」ネイチャーフォト部門 / 入選：『風薫る』 志賀 実
2. 専門誌「フォトコン」ネイチャーフォト部門 / 入選：『いのちの糸』 志賀 実

◆平成 25 年度活動計画

実施年月日	活 動 内 容	実施年月日	活 動 内 容
H25 年 4 月 10 日	カメラクラブ総会	H25 年 5 月 9 日	撮影会：新緑撮影
6 月 12 日	定例会：基礎研修、作品の講評	7 月 10 日	定例会：基礎研修、作品の講評
8 月 14 日	撮影会：スッカン沢	9 月 11 日	定例会：基礎研修、作品の講評
10 月 20 日	撮影会：紅葉撮影	11 月 13 日	定例会：基礎研修、作品の講評
12 月 11 日	定例会：基礎研修、作品の講評	H26 年 1 月 8 日	カメラクラブ新年会、定例会
2 月 11 日	撮影会：日光方面冬景色撮影	3 月 12 日	定例会：基礎研修、作品の講評

《 新会員募集 》 ◆連絡先 幹事：大屋信幸

◆入会金：無し ◆年会費：3,000 円

TEL：0287-43-5806

e-mail：n0y8a@eagle.ocn.ne.jp



カラオケ同好会

< 入会申込・問合せ先 >

会 長 : 福永 勝行
(TEL) 0287-44-1109
事務局 : 青木 正和
(TEL) 0287-44-1332

新規入会者、大歓迎!!

カラオケ同好会も発足してから6年目を迎える事ができました。ひとえに会員諸氏が積極的に参加、参画して頂いた結果の産物でございます。唯、唄を楽しむ事で、最近では医者が勧める「演歌療法」が公表され、薬を飲むより効果が有る健康法として、再認識されています。其の効果は以下の12項目です。

【演歌療法の効果】

1. 「幸福ホルモン」の分泌が高まる
2. 健康的な「ハイ体験」ができる
3. 脳波がα波に変わる
4. 「1/f」ゆらぎ体験ができる
5. ポジティブな回想体験ができる
6. 手軽に音楽療法効果が得られる
7. カラオケの「音と画像」が脳波を刺激する
8. 年令を問わず気持ちを発散し易い
9. 女性特有の健康障害を予防できる
10. 人間交流が豊かになる
11. 家族での共通の場がもてる
12. 「演歌療法」で若返りができる

更に現在では、入会金 / 年会費の無料化を実現し、間口を広げて多くの皆様が気楽に参加できる状況を整えておりますので、是非是非、カラオケ体験をしてみましょう。隠れた才能が発見できるかも・・・。



5月度 定例会参加者

< 定例会活動状況 >

実施日	実施場所	参加者数
1 / 8	コリーナ矢板	12 名
2 / 12	カラオケ BanBan	12 名
3 / 12	カラオケ BanBan	11 名
4 / 16	カラオケ BanBan	11 名
5 / 14	コリーナ矢板	9 名
6 / 11	コリーナ矢板	6 名



5月度 コリーナ矢板での定例会



♪♪ カラオケ好きの皆さん ♪♪

カラオケ採点機能で満点にチャレンジしてみませんか！
まだ、満点が出た事は、ありません。

『 今迄の最高得点 』

98点 / 100点満点 995点 / 1000点満点

< 同好会会員 >

福永勝行	青木正和	城本 昭	古市正昭	村上五十六	島田次秀	三堂地時臣	手島正典	津田 功
安藤八郎	佐藤壽行	磯島和美	山本正和	津久井秀一	徳田 浩	浦川正司	郡司忠一	福本英之
細川美生	小倉麗子	古市和子	泉口トシエ	村上サダ子	笹原幸子	大野信子		《計》25名

社会貢献活動に参加しませんか？

(実施日時等は社友会HPで案内しています)

◆「シャープの森 in 矢板」の下草刈り

【場所】矢板市塩田地区

二〇〇七年三月「シャープの森 in 矢板」の活動が始まり、毎年SGC活動で下草刈りが行われています。この傍には塩田を流れる篠自川(那珂川の四次支流)に建設された灌漑専用のダムがあり、ダム湖の周辺を散策することもできます。

◆「川崎城跡公園」の美化活動

【場所】川崎反町館ノ川

川崎城跡公園は約八百年前、塩谷地方を領有していた塩谷氏の五代朝義が宇都宮業綱の次男朝業を後継者に迎え築城した川崎城の跡地を整備した公園です。

二〇〇七年市民主体による「川崎城跡公園再生市民会議」が設立され「市民力を結集し、川崎城跡に新たな光を」を再生テーマとした活動に社友会からも参加しています。



新入会員紹介

(平成二十四年十月一日)

二十五年度入会者

☆写真・メッセージをいただけなかった皆様の
会員番号、氏名、生年月日を紹介いたします。

会員番号	氏名	生年月日
五九五一	駒野敦夫	一九五二年十一月十六日
五九五七	金子守孝	一九五二年四月十二日
五九六七	富田浩三	一九五二年十二月十一日
六〇〇五	立真宏茂	一九五二年四月六日

“長寿” おめでとうございます

(対象期間 H24.10.1～H25.4.30)

喜寿

772	大和田 実	10月10日
778	仲谷 輝郎	10月27日
819	村上 利夫	2月3日
820	大島 郁郎	2月10日
826	印南 悟	2月25日

古希

3281	梅川 勝	10月1日
2419	軽部 勝夫	10月2日
2440	安藤 八郎	10月17日
2648	三堂地 時臣	11月9日
2507	寺村 伸彦	1月1日
2509	伴内 八郎	1月1日
2529	海瀬 元之	1月19日
2549	中村 豊	2月5日
2575	高野 久雄	3月6日
2391	大田原 一郎	3月13日
2403	篠原 聖昭	3月13日
2592	松沼 勝重	3月24日

表紙説明(写真は「中禅寺湖のアカヤシオ」)

淡い紅色の花が中禅寺湖の水面の青と青空に映えているアカヤシオ(ゴヨウツツジ)。
別名赤城ツツジとも云われ、日光いろは坂や赤城山などにも多く自生し、別名の由来となっているのでは。八方ヶ原、マウントジーンズの山でも見事な群生が楽しめます。(撮影 田代宏明)

編集後記

日光霧降高原や那須方面でニッコウキスゲも丁度見頃を迎える季節になってきました。
本格的な夏本番を迎えるこの時期にハイキングやウォーキングで体力強化を図りたいものですね。
平成二十五年度「nikko」編集委員の新体制も整いました。これからの二年間、会報編集に携わってくださる皆様、ご支援・ご協力の程よろしくお願ひ致します。
(荒田 英台)

栃木支部・賀詞交歓会 鬼怒川温泉(平成 25 年 1 月 20～21 日)



シャープ社友会・本部年賀会 DVD 視聴会(平成 25 年 2 月 18 日)



花とバーベキュー懇親会(平成 25 年 4 月 20 日)



シャープ社友会・栃木支部 第 25 回定期総会(平成 25 年 5 月 11 日)